

## 平成二十九年入学式式辞

新入生の皆さん、サクラを始め春の花の咲き乱れるこの国際園芸アカデミーへのご入学おめでとうございます。本日、このように多くの皆さまとともに、入学式を挙行できますことを誠に喜ばしく思います。ご参列の新入生の保護者の皆さまにも、心よりお祝いを申し上げます。

また、この度はご多忙にもかかわらず、岐阜県議会議長様はじめ議員の皆様、可児市副市長様ほか、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。皆様方には平素から本校の教育に多大なご支援、ご協力を賜っておりますことに、この場をお借りまして改めて厚く御礼申し上げます。

さて、国際園芸アカデミーは開校十四年目を迎え、やっと本校の存在が社会的に認識されるようになり、毎年、全国から数多くの求人をしていただき、業界からの当校へのニーズが大きいことを実感しております。今年は文部科学省認定の職業実践専門課程への申請を予定しており、新たなステップへの展開を目指しています。これまでの十三年間で上級マイスター科も含めると三百名の卒業生を世の中に輩出し、それぞれが生産法人、園芸卸・小売業、造園・施工管理業などの各分野にて活躍しております。これらの卒業生の活躍が当校の評価を高めているものと確信しています。

国内外に目を向けますと、世界的なポピュリズムの台頭、トランプ政権の誕生をきっかけとした保護貿易主義的な考え方、英国の脱離に象徴される移民排斥を前提としたナショナリズム志向など、国内では、求人倍率の上昇、失業率の低下も非正規雇用が支えているという現状であり、少子高齢化に伴う国の社会保障制度も危うくなって来ています。また、テロによる脅威は依然としてなくなり、不安な世界情勢のなか不透明な将来を皆さんは抱えていかなければなりません。

このような世の中を生きてゆくためには、よりたくましく困難に立ち向かえる人間であるとともに、目まぐるしく変わる情勢に対応できる能力と知識が必要となってきます。そのために、一人の人格を持ったヒトを育てることを基本として、そのうえに知識と技術をそなえた人材を育てて行きたいと考えております。

本校での学びの特徴は、その目標達成のため、分化した狭い専門分野だけで

なく、植物を育てる生産分野、植物を飾る装飾分野、植物を植える造園緑化分野の3分野を広く学んだうえでそれぞれの分野を深く極めることにあります。

このような学びを通し、時代が求める豊かな感性と柔軟な発想をもつ、専門の枠だけにとどまらない応用力のある人材の育成を目指してきました。

ここで、これからこのキャンパスで学ぶにあたり、先人の残されたある言葉を紹介したいと思います。

それは、「博く交を同士に結ぶ可（べ）し」という言葉です。明治から大正、昭和と活躍され、日本の植物学の父といわれた植物学者、牧野富太郎博士によるものです。子供の頃から植物採集が好きで、小学校中退でありながら、多数の植物の新種を発見・命名された植物分類学の権威で、東京大学の講師も務められた方です。私たちの若い頃は、植物の名前を覚える書籍といえば、牧野植物図鑑が聖書のようなものでした。この言葉は、牧野博士が十代後半に自分でしたためられた「楮鞭一撻（しゃべんいつたつ）」という勉強心得十五箇条の十二条に挙げられているものです。その意味するところは、「植物を学ぶ人を求めて友人にしなさい。遠いも近いも、年齢の上下も関係ない。お互いに知識を与え合うことによつて、知識の偏りを防ぎ、広い知識を身につけられる。」ということです。これは植物に限ったことだけでなく、すべてのことに該当することだと思います。当校に入学された皆さんもこの牧野博士の言葉のように、園芸を志した友人をたくさん作って交わりお互い知識を交換しながら広い知識を身につけてほしいと願っています。

これからの学びは押し付けられるものではなく、自ら考え、自らで選び行動しながら、自らが人生をデザインして進めてゆくものです。新たな学び、分からない課題に面したとき、「できない」、「難しそうだ、面倒だ」と逃げず、いろいろと試行錯誤しながら挑戦してみてください。そこから得られる学び、発見には大きなものがあり、その先へと進めていくことができます。今を大切に時間を無駄にせず、学ぶ権利を行使し、勉学に励んでください。その学びを私たち教職員が一丸となりサポートして行きますので、学生の皆さんは悔いのない充実した学生生活を過ごしてください。また、保護者の皆様には安心して私たちにお任せください。今日、ご臨席いただきましたご来賓の皆様におかれましてもこれまでにもましてご支援、ご指導のほどよろしく願います。

最後に、新入生の皆さん一人ひとりが心身ともに健康で、新たな友人と出会い、語らい、有意義な学生生活を全うされること切に願ひ、私の式辞といたします。

平成二十九年四月十一日

岐阜県立国際園芸アカデミー 学長 **上田善弘**